

令和8年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和7年11月12日

上場会社名 株式会社三東工業社 上場取引所 東
コード番号 1788 URL https://www.santo.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉本 修啓
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 矢森 貞行 TEL 077-553-1111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 令和8年6月期第1四半期の連結業績（令和7年7月1日～令和7年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
令和8年6月期第1四半期	2,206	33.3	202	481.9	203	479.7	130	675.4
令和7年6月期第1四半期	1,655	△11.1	34	△72.1	35	△72.1	16	△78.6

(注) 包括利益 令和8年6月期第1四半期 175百万円 (－%) 令和7年6月期第1四半期 △6百万円 (－%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
令和8年6月期第1四半期	208.60	—
令和7年6月期第1四半期	27.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
令和8年6月期第1四半期	5,896	3,547	59.3
令和7年6月期	5,086	3,429	66.5

(参考) 自己資本 令和8年6月期第1四半期 3,496百万円 令和7年6月期 3,385百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
令和7年6月期	—	0.00	—	100.00	100.00
令和8年6月期	—				
令和8年6月期（予想）		0.00	—	70.00	70.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 令和7年6月期期末配当金の内訳 普通配当70円00銭 特別配当30円00銭

3. 令和8年6月期の連結業績予想（令和7年7月1日～令和8年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,000	14.0	200	17.1	200	14.4	120	12.8	192.82
通期	9,000	9.8	350	7.0	350	3.4	250	8.1	401.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 6 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	令和 8 年 6 月期 1 Q	686,000株	令和 7 年 6 月期	686,000株
② 期末自己株式数	令和 8 年 6 月期 1 Q	62,568株	令和 7 年 6 月期	63,668株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	令和 8 年 6 月期 1 Q	623,432株	令和 7 年 6 月期 1 Q	619,122株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新規求人倍率は前月から大幅低下となり、有効求人倍率は5か月ぶりに低下、就業地別の有効求人倍率も5か月ぶりに低下となりました。投資需要では、民間設備投資と公共投資は比較的堅調に推移しているものの、住宅投資では大幅減少が続いております。したがって、景気の現状は持ち直しの動きがやや弱まっているものとみられます。

一方、建設業界につきましては、民間設備投資の指標である民間非居住用建築物着工床面積は今年2番目の高水準となり、公共工事の請負金は2か月連続で僅かながら増加しているものの、新設住宅着工戸数は5か月連続で大幅減少しております。

このような経済状況下、当社グループは、現場力の強化、経費削減及びリスク管理の強化を重点的に取り組み、競争力を高める努力をまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,206百万円（前年同四半期比33.3%増）、営業利益202百万円（前年同四半期比481.9%増）、経常利益203百万円（前年同四半期比479.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益130百万円（前年同四半期比675.4%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①土木事業

土木事業の完成工事高は、1,198百万円（前年同四半期比14.9%増）となり、セグメント利益124百万円（前年同四半期比135.4%増）となりました。

②建築事業

建築事業の完成工事高は、999百万円（前年同四半期比67.5%増）となり、セグメント利益73百万円（前年同四半期は26百万円のセグメント損失）となりました。

③環境開発事業

環境開発事業の売上高は8百万円（前年同四半期比48.4%減）、セグメント利益4百万円（前年同四半期比45.0%減）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、4,494百万円となり、前連結会計年度末に比べ750百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が874百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、1,402百万円となり、前連結会計年度末に比べ58百万円増加いたしました。これは主に投資その他の資産が59百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、5,896百万円となり、前連結会計年度末に比べ809百万円増加いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、2,231百万円となり、前連結会計年度末に比べ681百万円増加いたしました。これは主に未成工事受入金が371百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、117百万円となり、前連結会計年度末に比べ10百万円増加いたしました。これは主にその他が10百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は2,349百万円となり、前連結会計年度末に比べ692百万円増加いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は3,547百万円となり、前連結会計年度末に比べ117百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が67百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は59.3%（前連結会計年度末は66.5%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、令和7年8月8日に公表いたしました令和7年6月期決算短信〔日本基準〕（連結）から、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和7年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (令和7年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,446,082	2,320,923
受取手形・完成工事未収入金等	1,983,582	1,890,975
販売用不動産	259,704	259,704
貯蔵品	1,714	1,598
その他	52,781	21,584
貸倒引当金	△480	△480
流動資産合計	3,743,385	4,494,306
固定資産		
有形固定資産	847,684	847,238
無形固定資産	30,280	29,871
投資その他の資産		
その他	485,067	544,710
貸倒引当金	△19,488	△19,488
投資その他の資産合計	465,578	525,221
固定資産合計	1,343,544	1,402,331
資産合計	5,086,929	5,896,638
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	633,755	822,246
短期借入金	5,000	305,000
未払法人税等	101,058	71,675
賞与引当金	—	23,784
完成工事補償引当金	2,200	2,300
未成工事受入金	505,645	876,865
その他	301,678	129,434
流動負債合計	1,549,337	2,231,306
固定負債		
退職給付に係る負債	20,239	20,239
その他	87,389	97,710
固定負債合計	107,628	117,949
負債合計	1,656,966	2,349,256
純資産の部		
株主資本		
資本金	849,500	849,500
資本剰余金	641,707	643,750
利益剰余金	1,912,278	1,980,096
自己株式	△145,702	△143,185
株主資本合計	3,257,784	3,330,161
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	127,395	166,146
その他の包括利益累計額合計	127,395	166,146
非支配株主持分	44,783	51,074
純資産合計	3,429,963	3,547,382
負債純資産合計	5,086,929	5,896,638

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 令和6年7月1日 至 令和6年9月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 令和7年7月1日 至 令和7年9月30日）
売上高		
完成工事高	1,639,565	2,198,036
環境開発事業等売上高	16,297	8,410
売上高合計	1,655,862	2,206,447
売上原価		
完成工事原価	1,466,817	1,842,660
環境開発事業等売上原価	7,372	3,353
売上原価合計	1,474,189	1,846,013
売上総利益		
完成工事総利益	172,747	355,375
環境開発事業等総利益	8,925	5,057
売上総利益合計	181,673	360,433
販売費及び一般管理費	146,901	158,086
営業利益	34,771	202,346
営業外収益		
受取利息	39	652
受取配当金	125	88
その他	723	2,636
営業外収益合計	889	3,376
営業外費用		
支払利息	—	604
その他	562	1,669
営業外費用合計	562	2,274
経常利益	35,097	203,449
特別利益		
固定資産売却益	1,992	—
特別利益合計	1,992	—
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	37,090	203,449
法人税等	14,632	67,107
四半期純利益	22,458	136,341
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,685	6,291
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,772	130,050

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 令和6年7月1日 至 令和6年9月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 令和7年7月1日 至 令和7年9月30日）
四半期純利益	22,458	136,341
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,717	38,750
その他の包括利益合計	△28,717	38,750
四半期包括利益	△6,259	175,092
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△11,944	168,801
非支配株主に係る四半期包括利益	5,685	6,291

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間（自 令和6年7月1日 至 令和6年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	土木事業	建築事業	環境開発事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,042,991	596,573	16,297	1,655,862	—	1,655,862
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,042,991	596,573	16,297	1,655,862	—	1,655,862
セグメント利益又は損失(△)	52,727	△26,681	8,724	34,771	—	34,771

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 令和7年7月1日 至 令和7年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	土木事業	建築事業	環境開発事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,198,578	999,457	8,410	2,206,447	—	2,206,447
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,198,578	999,457	8,410	2,206,447	—	2,206,447
セグメント利益	124,144	73,406	4,795	202,346	—	202,346

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和6年7月1日 至 令和6年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和7年7月1日 至 令和7年9月30日)
減価償却費	14,167千円	17,279千円